

下 沢

第46回ふるさとのツバメ総調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

私たちのふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高める機会となることをねらいとして昭和47年から実施している。

(2) 調査時期

愛鳥週間の平成29年5月10日(水)～16日(火)

※愛鳥週間は毎年5月10日～16日

(3) 調査参加者

県内の全公立小学校等(小学校及び小中一貫校)208校の6年生を中心とする児童11,110人(前年比△281人、△2.5%)

※208校のうち金沢市立小坂小学校が麻疹発生のため調査を中止した。

2 調査結果概要

(1) 成鳥確認数 10,456羽 (前年比 △1,152羽、△9.9%)

→成鳥確認数：調査時に児童が巣の付近や、電線などに止まっているツバメを目視確認できた数。(飛んでいるツバメは数えない。)

(2) 使用中の巣の数 10,493個 (前年比 △662個、△5.9%)

(3) 考察

今年は、3月末に降雪と梅雨のスタートの遅れはあったが概ね平年並みの天候であった。しかし、成鳥確認数等は過去最低を記録した。県内のツバメの生息数は減少傾向が続いているようだ。

(4) 調査参加者からの感想

[児童から]

- ・「ツバメは年々減っている。」「自然環境の良い場所にツバメが巣を作っている。」と聞いたので、地域の環境に注目して調査をしました。やはり環境の良いところにツバメがいました。これからも自然を増やす努力をして、ツバメが来る良い町にしていきたいです。」
- ・「地域の方々がツバメを守るためにネットなどを設置してツバメを守ろうとしていました。だからツバメも安心して子育てができることを知りました。」

[学校の先生から]

- ・「自然に目を向けるだけでなく、地域の方と触れ合う良い機会となりました。」
- ・「地域の方がツバメを大切にしている話を聞いて、子どもたちのツバメに対する考え方に変化が見られ、身近な自然環境に興味を持ったようだった。」

という意見を多数いただいております、この調査の目的が広く理解されているようである。

3 報告書の発行について

調査結果のデータや調査を行った児童の感想文などをまとめた報告書は、11月中旬を目途に各小学校に配付する予定である。

別紙2 8 地域別集計結果

(1) 成鳥確認数						
地域等		平成29年	平成28年	前年比		
				増減数	増減率	
加賀南部	計	2,781	2,793	-12	-0.4	
	内訳	小松市	1,415	1,390	25	1.8
		加賀市	1,112	1,156	-44	-3.8
		旧根上・寺井	254	247	7	2.8
手取川周辺	計	628	887	-259	-29.2	
	内訳	旧辰口	229	373	-144	-38.6
		川北町	117	177	-60	-33.9
		旧美川・鶴来	282	337	-55	-16.3
旧山5 白麓村	計	216	165	51	30.9	
金沢周辺	計	2,525	3,003	-478	-15.9	
	内訳	金沢市	1,820	2,275	-455	-20.0
		旧松任市	528	561	-33	-5.9
		野々市市	177	167	10	6.0
河北潟周辺	計	1,132	965	167	17.3	
	内訳	かほく市	412	370	42	11.4
		津幡町	535	448	87	19.4
内訳	内灘町	185	147	38	25.9	
羽咋郡市	計	1,096	1,458	-362	-24.8	
	内訳	羽咋市	376	355	21	5.9
		宝達志水町	239	402	-163	-40.5
		志賀町	481	701	-220	-31.4
七尾鹿島	計	771	990	-219	-22.1	
	内訳	七尾市	589	738	-149	-20.2
		中能登町	182	252	-70	-27.8
奥能登	計	1,307	1,347	-40	-3.0	
	内訳	輪島市	341	426	-85	-20.0
		珠洲市	441	443	-2	-0.5
		穴水町	195	123	72	58.5
		能登町	330	355	-25	-7.0
合計	石川県全域	10,456	11,608	-1,152	-9.9	

(2) 使用中の巣の数						
地域等		平成29年	平成28年	前年比		
				増減数	増減率	
加賀南部	計	2,361	2,363	-2	-0.1	
	内訳	小松市	1,306	1,201	105	8.7
		加賀市	862	930	-68	-7.3
		旧根上・寺井	193	232	-39	-16.8
手取川周辺	計	664	836	-172	-20.6	
	内訳	旧辰口	208	313	-105	-33.5
		川北町	140	165	-25	-15.2
		旧美川・鶴来	316	358	-42	-11.7
旧山5 白麓村	計	242	194	48	24.7	
金沢周辺	計	2,705	2,851	-146	-5.1	
	内訳	金沢市	1,907	2,038	-131	-6.4
		旧松任市	610	644	-34	-5.3
		野々市市	188	169	19	11.2
河北潟周辺	計	938	920	18	2.0	
	内訳	かほく市	365	397	-32	-8.1
		津幡町	443	381	62	16.3
内訳	内灘町	130	142	-12	-8.5	
羽咋郡市	計	1,417	1,562	-145	-9.3	
	内訳	羽咋市	484	510	-26	-5.1
		宝達志水町	264	398	-134	-33.7
		志賀町	669	654	15	2.3
七尾鹿島	計	816	843	-27	-3.2	
	内訳	七尾市	624	599	25	4.2
		中能登町	192	244	-52	-21.3
奥能登	計	1,350	1,586	-236	-14.9	
	内訳	輪島市	319	452	-133	-29.4
		珠洲市	558	600	-42	-7.0
		穴水町	162	138	24	17.4
		能登町	311	396	-85	-21.5
合計	石川県全域	10,493	11,155	-662	-5.9	

前年と比べて調査結果が増加した地域

別紙1 ツバメの生息調査にかかる集計数値の経年変化

年度	回数	調査月日	A ツバメの数	B 巣の数	調査員数 (児童数)	世帯数	古巣の数	生息密度 100世帯あたり	米作付面積 (ha)	住宅着工数 戸数
47	1	5月13日	33,332	14,046	15,000	252,398	20,746	13.2	43,500	13,758
48	2	5月12日	32,878	15,760	15,000	260,515	24,787	12.6	43,100	15,153
49	3	5月18日	36,751	17,600	15,200	283,588	26,534	13.1	44,500	11,348
50	4	5月17日	36,055	17,060	15,000	279,390	29,549	12.9	44,500	13,540
51	5	5月15日	34,348	14,825	16,000	291,456	30,105	11.8	44,100	14,083
52	6	5月14日	31,406	15,263	15,300	296,201	30,972	10.6	43,700	11,098
53	7	5月13日	33,166	15,161	14,300	300,161	30,593	11.0	40,900	11,507
54	8	5月12日	31,737	16,203	17,200	303,701	38,661	10.5	40,500	11,171
55	9	5月10日	29,898	13,742	17,000	308,666	35,518	9.7	38,800	9,629
56	10	5月16日	28,437	15,290	18,000	321,900	38,814	8.8	37,300	8,062
57	11	5月15日	30,967	15,856	18,600	327,776	40,120	9.4	36,700	9,782
58	12	5月14日	31,856	15,069	19,530	331,905	38,982	9.6	36,900	9,942
59	13	5月12日	35,986	13,901	20,560	335,433	37,857	10.7	37,400	9,784
60	14	5月11日	36,730	17,056	20,390	336,850	42,765	10.9	37,700	9,639
61	15	5月10日	31,504	14,567	20,215	337,351	41,472	9.3	37,100	11,132
62	16	5月9日	30,261	14,458	19,135	343,283	40,659	8.8	34,400	13,328
63	17	5月14日	31,477	16,087	19,130	346,889	40,085	9.1	34,000	13,363
元	18	5月13日	29,477	21,528	18,378	350,396	40,690	8.4	33,800	13,885
2	19	5月12日	28,693	23,147	17,662	352,007	44,058	8.2	33,800	14,502
3	20	5月11日	28,110	23,909	17,110	364,076	41,092	7.7	33,300	11,353
4	21	5月16日	28,916	24,545	16,404	368,069	40,636	7.9	33,900	11,286
5	22	5月15日	28,042	23,089	17,089	372,425	45,285	7.5	34,300	13,056
6	23	5月14日	24,437	20,643	16,236	372,425	41,578	6.6	35,500	13,632
7	24	5月13日	26,051	21,059	16,306	379,233	43,574	7.9	34,200	12,604
8	25	5月11日	22,916	17,478	16,279	376,671	43,943	6.1	31,100	14,338
9	26	5月10日	20,925	17,160	15,331	373,878	38,822	5.6	30,800	11,294
10	27	5月9日	22,557	17,971	15,544	393,853	37,910	5.7	28,100	10,627
11	28	5月8日	21,226	16,433	14,192	404,117	37,374	5.3	27,800	10,544
12	29	5月13日	18,195	15,755	14,034	392,664	32,871	4.6	27,700	10,216
13	30	5月10日	17,693	15,752	13,575	413,687	31,087	4.3	26,900	9,054
14	31	5月10日	19,435	16,552	13,499	417,846	30,376	4.7	26,600	9,717
15	32	5月10日	19,593	17,514	13,324	421,882	27,708	4.6	26,100	9,213
16	33	5月10日	17,686	17,647	13,162	426,294	26,195	4.1	26,800	9,538
17	34	5月10日	15,713	16,222	13,179	429,775	26,187	3.7	27,200	8,857
18	35	5月10日	15,890	15,582	13,787	427,775	24,113	3.7	26,900	9,537
19	36	5月10日	16,057	14,992	13,060	432,811	23,432	3.7	26,700	8,851
20	37	5月10日	14,334	13,886	13,135	437,783	22,788	3.2	26,400	8,331
21	38	5月10日	14,271	13,673	13,017	443,271	21,187	3.2	26,400	6,237
22	39	5月10日	12,848	12,319	13,186	446,299	21,769	2.9	26,400	6,484
23	40	5月10日	11,708	11,991	12,896	443,769	20,346	2.6	26,000	6,927
24	41	5月10日	13,158	13,214	12,971	447,214	19,588	2.9	26,400	6,164
25	42	5月10日	13,414	12,557	12,630	450,865	18,073	3.0	26,700	7,562
26	43	5月10日	13,757	11,682	12,120	454,753	18,510	3.0	26,600	6,455
27	44	5月10日	13,029	12,088	12,166	458,482	16,039	2.8	26,100	7,286
28	45	5月10日	11,608	11,155	11,391	455,918	15,518	2.5	25,600	7,524
29	46	5月10日	10,456	10,493	11,110	459,895	14,073	2.3	-	-
合計			1,106,984	741,980	708,333		1,453,041			
平均			24,065	16,130	15,399		31,588			

資料 米作付面積：農林水産統計「農畜産物の生産・水陸稲の収穫量」より

住宅着工数：国土交通省「建築着工統計調査」より

巣の数え方

昭和63年以前：ヒナのいる巣と巣作り中の巣 平成元年以降：ツバメのいる巣と巣作り中の巣(下にフンが落ちている巣を含む)